

あんくるバス車内広告付き行政情報電子案内板設置事業者募集について

事業概要

あんくるバスの現状

- ・あんくるバスは、安城市がプロポーザルで選定したバス運行会社と運行協定を結び運行。
- ・バス本体の所有者は各バス運行事業者。
- ・バス利用者人数は令和元年度まで順調に増加しており、年間約58万人の利用者がいたが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度は利用者が大幅に減少し、約41万人(令和元年の73%)まで減少。
- ・あんくるバス車内の掲示物は行政関連のみを対象とし、一般の広告は掲載していない。
- ・行政情報等の掲載は、バス車内の啓発ポスターやシールで対応しており、安城市からバス事業者へ配布物を郵送し、事業者がバスに掲示することで対応。
- ・あんくるバスの車体を用いた車外広告は、あんくるバス独自のデザインでラッピングしていることから実施していない。

あんくるバスの課題

- ・バス利用者への市民サービス向上の一環として複数の行政情報を発信したいが、**紙媒体による情報設置可能範囲は限られている。**
- ・紙媒体を作成して掲示するには、印刷費や作成時間・掲示のための**送付時間がかかる。**
- ・紙の掲示物は、時間が経つとバス車内風景と同化して**目立たなくなる。**
- ・あんくるバスへの広告事業は時刻表のみで車内への広告は導入されておらず、**広告収入による経費見積の軽減**が図られていない。

あんくるバス車内広告付き行政情報電子案内板設置事業者募集について

事業概要

事業目的・導入によるメリット

○住民サービスの向上

- ・省スペースでも多くの行政情報等を発信可能。
- ・動画による配信により、情報がバス風景に溶け込みにくく、より効果的な発信が可能。
- ・ネットワークにより外部から遠隔でデータの差し替えが可能のため、運行へ影響することなくデータの差し替えが可能。
- ・紙媒体印刷費・発送・設置のコスト削減。

○広告掲載料による新たな財源の確保

- ・「民間業者等の広告主を募集し掲載が可能」とすることにより、設置・管理に係る一切の費用を設置事業者が負担 ⇒ 行政の支出負担はない。
- ・設置事業者が広告掲載費用として安城市へ一定額を支払う ⇒ 新たな財源の確保

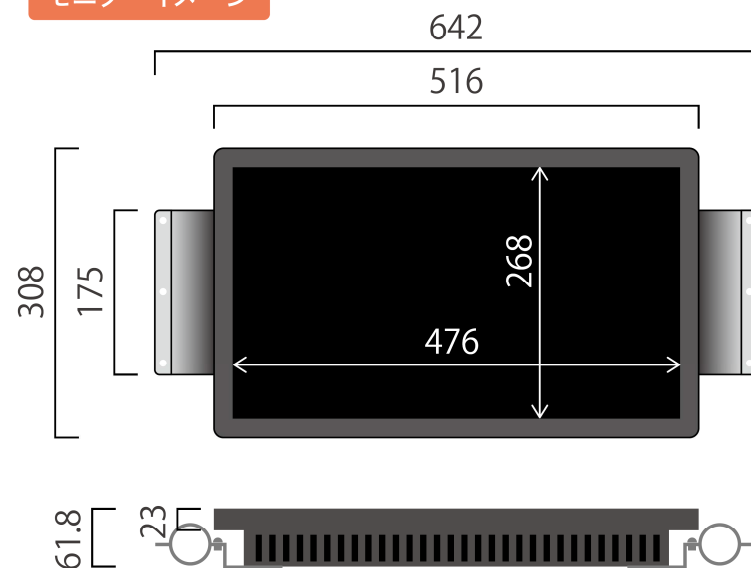
○地域活性化に貢献

- ・事業者の広告選定において、地元事業者を中心とした広告募集・掲載を促すことにより、新型コロナウイルス蔓延で疲弊した地元の活性化につながる。

あんくるバス車内広告付き行政情報電子案内板設置事業者募集について

事業概要

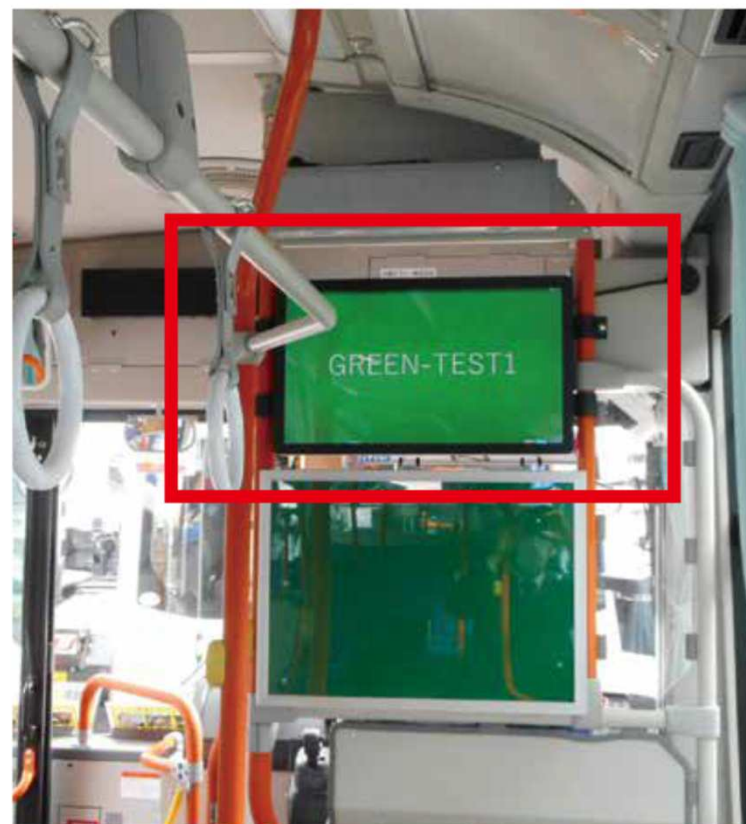
モニターイメージ



仕様

画面サイズ	21.1インチ 16:9 IPS液晶
解像度	1920×1080
輝度	300cd/m ²
電源	DC24V-DC12V
ネットワーク	LTEネットワーク搭載 LTE搭載により電源があれば運用が可能です。

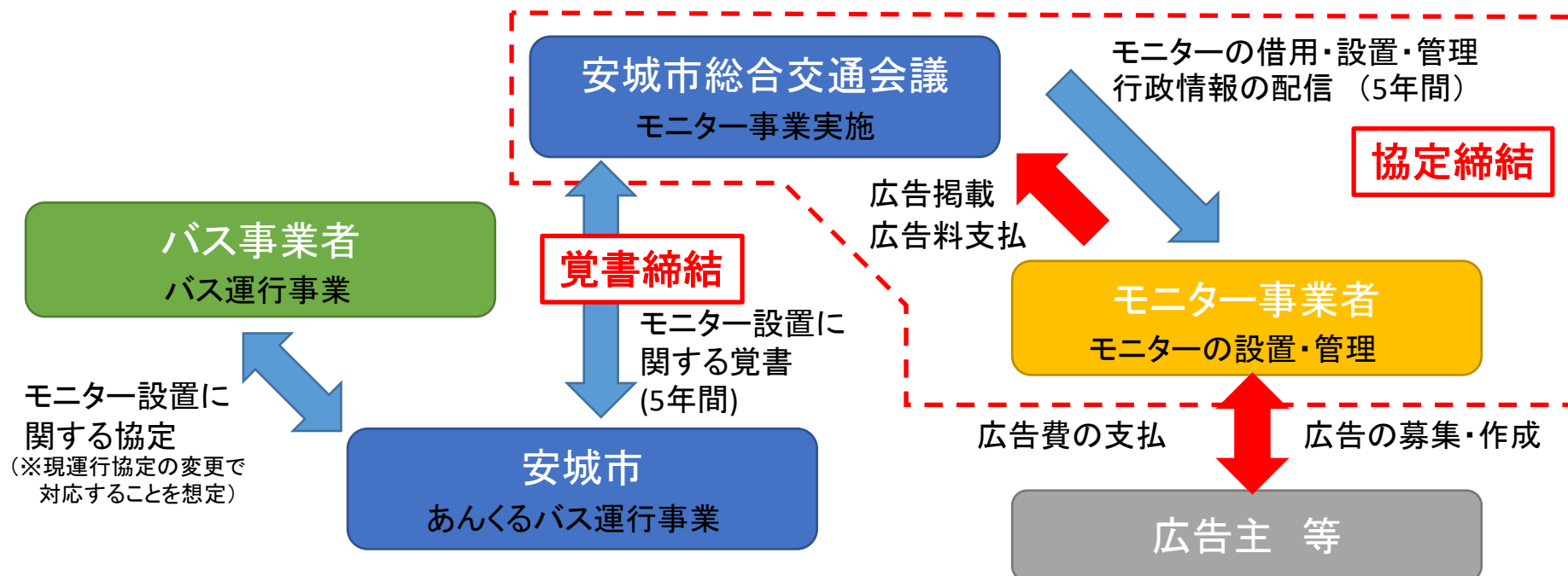
▲広告付きモニターイメージ



▲広告付きモニター設置イメージ

あんくるバス車内広告付き行政情報電子案内板設置事業者募集について

事業スキーム



スケジュール

- | | |
|---------------|--|
| 令和5年3月17日～30日 | 申込受付(安城市HPにて募集) |
| 令和5年4月 | モニター事業者決定
安城市総合交通会議と安城市にて協定締結
安城市総合交通会議とモニター事業者と協定締結 |
| 令和5年5月～9月 | モニター事業者準備期間(広告募集、サインージ準備・設置等) |
| 令和5年10月1日 | 運用開始 |